

IV. 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

法人税法に規定する償却方法により実施している。

(2) 消費税の会計処理方法は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
災害基金	4,647	0	4,600	47
社会開発支援基金	36,946	0	0	36,946
合 計	41,593	0	4,600	36,993

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの 充当額)	(うち一般正味 財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
災害基金	47	(47)	0	—
社会開発支援基金	36,946	(36,946)	0	—
合 計	36,993	(36,993)	0	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	43,900,000	34,136,640	9,763,360
什 器 備 品	522,291	522,288	3
図 書	1,037,333	1,037,331	2
合 計	45,459,624	35,696,259	9,763,365